

夏休み～

お子さんと楽しくバスボム作りはじめが?

材 料



夏休みにお子さんと楽しく、入浴剤を作つてみませんか。一番、簡単に作れるバスボム作りをご紹介します。材料はいたって簡単!

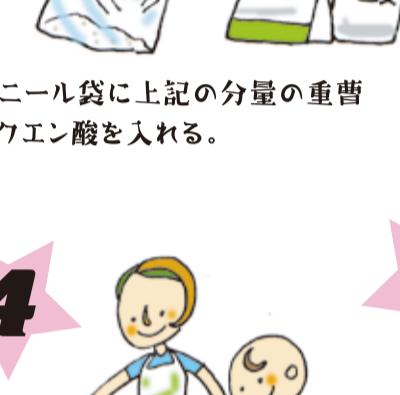
夜のバスタイムをご家族でお楽しみいただけます。

(文・イラスト) 編集部: 工藤 元子

エッセンシャルオイルの使用注意

*原則として3歳以下の子供、妊娠中の方、妊娠する可能性のある方、授乳中の女性は使わないでください。また、病気療養中の方、重い持病のある方は素人判断で使用しないでください。

1



ビニール袋に上記の分量の重曹
とクエン酸を入れる。

2



粉が出ないように…
ビニール袋の上をぎゅっと握
って、振ります。

3



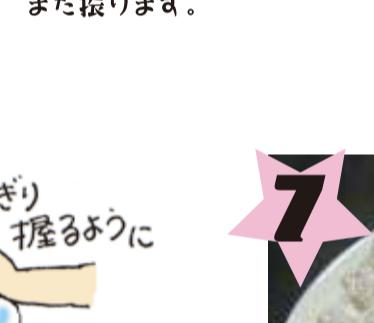
だいたい混ざったら袋を上から軽く
たたいて、粉を平べったくします。

4



平べったい粉に、スプレーで霧状に水
を吹き付けます。1~2回くらいで
OK!(水をかけすぎると、発泡しそう
たり、うまく固まらなかったりする。)

5



ビニール袋の中で
「重曹」「クエン酸」
「水」がよく混ざるように、
また振ります。

真正ラベンダー

10m | ¥ 2,940



ユズ

10m | ¥ 2,940

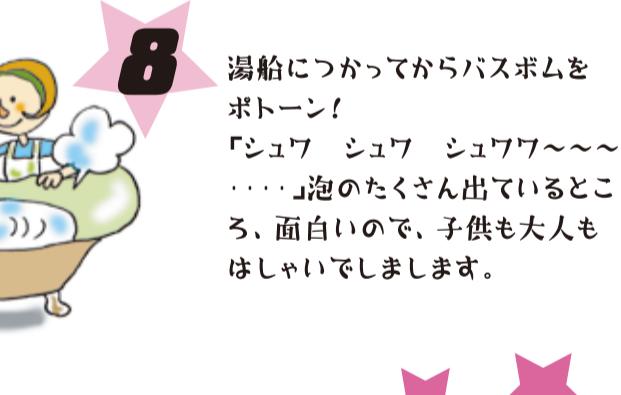
*この時、お好みで、エッセンシ
ヤルオイルを3~5滴以内を加え
ると、香りをお風呂で楽しめます

6



ビニール袋の材料が全体的に湿り気を帯びたら…
今度はビニール袋ごとぎゅ～ぎゅ～っとにぎり、
固いボール玉を作ります。

7

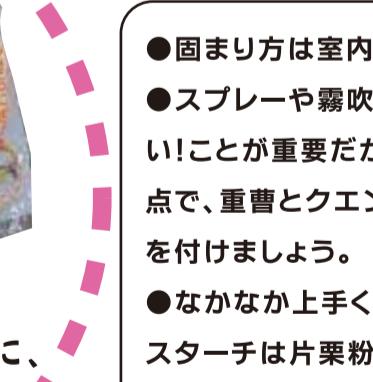


出来上がり!
こんな形です。

市販の子
供用おにぎ
り型でかわ
いいバスボム
を作つても樂
しいです。
※重曹&クエン酸
が水分で湿り気を帯びた頃に、
おにぎり型にぎゅっと詰め込
だけです。



8



湯船につかってからバスボムを
ポトーン!
「シュウ シュウ シュウウ～～
～～」泡のたくさん出ているところ、面白いので、子供も大人も
はしゃいでしまします。

●固まり方は室内の湿度によって、違います。

●スプレー或霧吹きを使う理由は、お水が一気にでない!ことが重要だからです。お水をかけすぎると、その時点で、重曹とクエン酸が反応し発泡してしまうので、気を付けましょう。

●なかなか上手く固まらない…という方には、コーンスタークは片栗粉を加えると固まりやすくなるようです。

【バスボム1個、1回分の分量】

- ・重曹…大さじ2
- ・クエン酸…大さじ1
- ・コーンスタークまたは片栗粉…大さじ1
- ・スプレーor霧吹きに入れたお水…7~10回プッシュ

「最初に重曹・クエン酸・コーンスターク(片栗粉)全部をビニール袋にいれてよく混ぜる。あとは同じ作り方です。

可愛い色にしたい時は、食紅を耳かき2杯ほどいれる
とピンクのボールになります。

または「ヒマラヤチェリーソルト」を重曹大さじ2・クエン酸大さじ1・チェリーソルト大さじ1で作ると発汗作用があつて健康的ですね」